

「宝塚市国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画(案)」に対する
パブリック・コメント手続きに基づく意見募集の結果一覧表

・意見の募集期間 令和6年(2024年)1月9日(火)～2月9日(金)
・提出意見件数 5件

No.	項目	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
1	計画全般に関すること	私自身専門的な知識も過去の取組計画、実績等も認識していません。理解するにはハードルが高過ぎて、コメントすることも出来ません。市民の皆様がどの程度理解されているのか非常に疑問に思います。市民への説明会等々実施されているのでしょうか。	【貴重なご意見ありがとうございました。】 計画(案)は、兵庫県の標準化された様式を基に、レセプト等のデータ分析による市の現状を踏まえた事業計画となっています。病名や専門用語が多く記載されており、難しい内容ではありますが、概要版(案)では市民の皆さまにご理解いただきやすいよう内容を厳選して掲載しています。市民の皆さまへの説明会の予定はありませんが、策定した計画は、市ホームページや国民健康保険課で公表します。	-
2		健康保険制度、医療について沢山の問題があります。しかし根底にある問題の解決は先送されて、現状では目先の問題だけを解決する事が行われていると思います。病気になるために何をすべきか。もう一度原点に戻り真剣考える時期に来ています。	【貴重なご意見ありがとうございました。】 病気にならないための予防や健康づくり活動は大変重要なことであると考えています。市においては、生活習慣病の発症や重要化予防を推進するため、特定健診等の保健事業の実施とともに生活習慣病予防の普及啓発に引き続き取り組んでいきます。	-
3		薬剤の消費大国日本 世界でも飛び抜けて消費量は多い。これだけの薬を飲めば薬害が発生していることは明白です。なぜ薬を大量に使うのか。 ここが問題だと思います。	【貴重なご意見ありがとうございました。】 重複服薬や多剤服薬、併用禁忌等の不適切な服薬を減らすことは、医療費適正化の観点だけでなく、薬の副作用を予防する点からも重要です。市においては、引き続き適正な服薬に向けた勧奨通知の送付等、重複服薬及び長期多剤服薬の減少を目的とした服薬適正化勧奨事業を実施していきます。	-
4		日本の死因の第1位「悪性新生物」 諸外国は何年も前から減少傾向です、何故日本は増加しているのか。色々の理由があると思いますが、大きな問題は食べ物、飲み物、環境等々汚染物質で覆われています。未来の子供たちのためにも対策は急務です。	【今後の取組の参考にします。】 宝塚市民においても、悪性新生物による死亡順位は第1位となっています。(計画(案)15頁)がん検診は、がんを早期発見し適切な治療を行い、がんによる死亡を減少させる効果があります。市においては、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診を実施しており宝塚市国民健康保険被保険者の方については自己負担金無料で受診していただいています。検診受診とあわせてがん予防の啓発にも取り組んでいきます。	-
5		最近超過死亡者が急増しています。この原因は何か、何年も継続して増加すると言われていました。議論はされているのかも知れませんが、国民には余り報告もされず、メディアの報道も非常に少ないと思います。この対応はどうするのか。開かれた医療、医療行為、薬剤を指して国民が納得する情報開示、説明 対応をする必要があると思います。	【今後の取組の参考にします。】 超過死亡数については、国立感染症研究所においてデータの集積や分析はなされていますが、原因について国から明確な解釈は示されていません。今後も国からの情報を注視していきます。	-